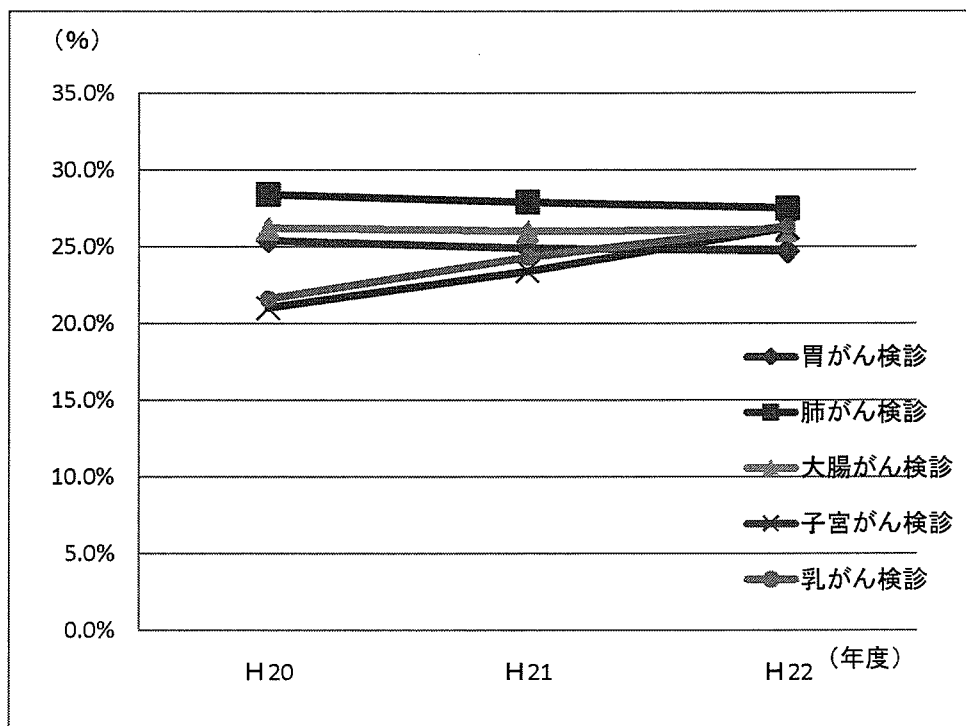


鳥取市がん検診受診状況及び受診率向上に向けての取り組み

1、がん検診受診率の推移(平成20～22年度)

		20	21	22
胃がん	受診者数	14,274	13,994	13,887
	受診率	25.4%	24.9%	24.7%
肺がん	受診者数	15,955	15,677	15,452
	受診率	28.4%	27.9%	27.5%
大腸がん	受診者数	14,724	14,589	14,646
	受診率	26.2%	26.0%	26.1%
子宮がん	受診者数	6,418	7,346	7,953
	受診率	21.0%	23.4%	26.2%
乳がん	受診者数	4,082	5,067	5,085
	受診率	21.6%	24.3%	26.3%
対象者数	胃・肺・大	56,203	56,203	56,203
	子宮	43,523	43,523	43,523
	乳	35,817	35,817	35,817

【各種がん検診受診率の推移(平成20～22年度)】



2、がん検診で発見された「がん」または「がん疑い」の人数の推移

(単位:人)

	20	21	22
胃がん	75	79	91
肺がん	36	21	34
大腸がん	55	47	48
子宮がん	15	56	45
乳がん	16	18	18

* 子宮がんについては、異形成(前がん状態)を含む。

3、がん検診受診率向上対策

鳥取市における健診の受診率向上対策は、第9次鳥取市総合計画、とっとり市民元気プラン2011に基づき、年次計画のもと、積極的に取り組んでいます。

- ① 女性特有のがん検診について、特定の年齢の人に対し、無料クーポン券及び検診手帳を送付。(平成21年度～)

対象年齢	子宮がん:20歳・25歳・30歳・35歳・40歳 乳がん:40歳・45歳・50歳・55歳・60歳
------	---

- ② 働く世代に人に対して、大腸がん検診が無料となるクーポン券及び検診手帳を送付。(平成23年度～)

対象年齢	40歳・45歳・50歳・55歳・60歳
------	---------------------

- ③ 検診受診の利便性向上に向けた取組として、休日検診を年次的に増やし、働き盛りの人も検診を受けやすい体制を整備。

平成23年度実施回数	胃がん検診	4回
	肺がん検診	4回
	大腸がん検診	5回
	子宮がん検診	4回
	乳がん検診	4回
	肝炎ウイルス検査	4回

- ④ 検診未受診者に対する、受診勧奨通知の実施。

平成23年度実績 未受診者 21,499人 に受診勧奨通知を郵送

- ⑤ 健康づくり地区推進員と協働で受診率向上にむけての啓発活動を展開。

平成22年度実績 市内地区ごとに、健康づくり地区推進員を中心とした啓発活動を実施(公民館祭り、健康講演会、まちづくり協議会等)

- ⑥ 年に1回は健診を受けるなど、自分自身の健康について振り返るきっかけとするため、「鳥取市民健康ひろば」を開催。

平成23年度実績 11月23日開催 約4,300人参加

- ⑦ 東部医師会等関係機関との連携を強化し、受診率向上対策についての検討を実施。

平成23年度実績 東部医師会との連絡会
東部地区健康づくり推進協議会
鳥取市健康づくり推進協議会
鳥取市保健医療福祉連携会議